

# 小別沢新聞

## 3月

2023年(令和5年)

## 第16号

(最終号)

発行：札幌市農政部  
(TEL 211-2406)  
編集：株式会社ダズリング  
(TEL 615-7000)

### 小別茶話会の報告

第10回 2023年1月17日開催

冬の寒さも本格的な1月17日(火)、小別茶話会が参加者10名(町内会員(特別会員含む)9名、地域外1名)により行われました。

始めに、森林整備に携わる outwoodsの足立さんより今年度の取り組みや、来年度の予定について説明がありました。

今年度は約720メートルの



大雨等への備え、作業日程や作業音、作業車の通行、隣接する畑との境界等、作業して分かった問題もあり、近隣の方々への説明をより丁寧に行っていきたいとの意向が示されました。今後、森林整備が進むと、近くを通る自然歩道の利用者との調整も出てくると考えられます。

その他の活動として、7月には小別沢の森から出た枝葉を円山動物園のゾウに与え、ゾウの糞から作った堆肥を畑に戻すという「森とどうぶつえん」や、「森と街のがっこう」による間伐体験、10月にはさとやまマルシェでの木こり体験や焚き火などを実施し、森に親しんでもらいました。

来年度は、約1400mの森林作業道を整備し、8〜9月頃に間伐を行う予定で、景観を守るように作業を進めていくとのこと。意見交換では、森林整備を行っている辺りは昔鉱山で、金などを採掘していて、それらを運搬する通路沿いに神社があり、その横に坑道があったという話がありました。これまで炭焼きの跡だと思っていたものが鉱山の名残かもしれないというのです。「それならこんな取組をしたらおもしろいのでは?」「坑道が残っているなら、作業は気をつけな」と、新しい視点が変わりました。地域の歴史が今後の



### 令和5年度取組イメージ

	春	夏	秋	冬
市(補助制度)	中間支援団体の公募	中間支援団体の支援(補助金等)		
中間支援団体	地域主体の取組のサポート(継続→)			
森林整備 森林経営管理法	森林作業道	間伐		

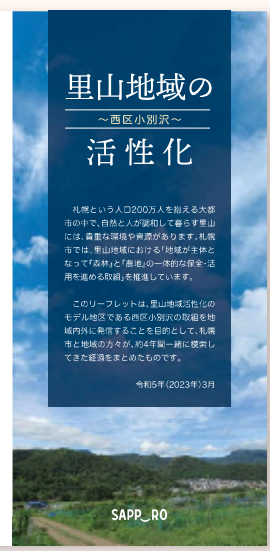
※地域主体の取組へ移行するため、市が主催する小別茶話会及び小別沢新聞は終了します。令和5年度以降は補助制度や情報提供等によって地域の活動をサポートしていきます。

(下段参照)

# 里山活性化事業をまとめたリーフレットができました！

このリーフレットは、里山地域活性化のモデル地区である西区小別沢の取組を地域内外に発信することを目的として、市と地域の方々

が約4年間一緒に模索してきた経過をまとめたものです。札幌における里山の考え方や森林整備の仕組みについても載せています。市役所や地域の店舗に置いてもらったり、イベントなどで配布するほか、市役所のホームページに掲載する予定です。

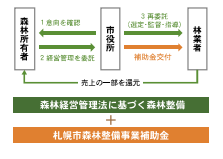


### 札幌の「里山」

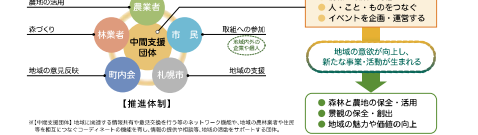
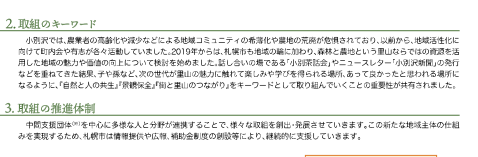
里山は、「人里近くにあって、その土地に住んでいる人のくらしと密接に関わっている山・谷川(広野田)とされておる。山間の水田や畑、集落など本来のどかな風景観を想像される方もいることでしょう。

一方、札幌市では、「市街地の周辺にあって、緑が豊かな農村的景観であり、観光資源として活用しながらかつ都市圏に近接している」として、里山の活用を促す山・谷川(広野田)とされておる。山間の水田や畑、集落など本来のどかな風景観を想像される方もいることでしょう。

一方、札幌市では、「市街地の周辺にあって、緑が豊かな農村的景観であり、観光資源として活用しながらかつ都市圏に近接している」として、里山の活用を促す山・谷川(広野田)とされておる。山間の水田や畑、集落など本来のどかな風景観を想像される方もいることでしょう。



- ### 1. これまでの取組
- 2017 地域の取組、個別の活動
  - 2019 住民・森林所有者等へのヒアリング 意見交換会
  - 2020 小別沢協会 2回、ミニイベント 1回、小別沢新聞 5回
  - 2021 小別沢協会 4回、小別沢新聞 6回、森林整備を担う林業者が来る
  - 2022 小別沢協会 4回、小別沢新聞 6回、森林整備スタート
  - 2023~ 地域主体の取組の具体化・継続、目標：里山地域の活性化(魅力・価値の向上)



2023年3月発行予定

## 冬の現場説明会 〜冬山ウォーク〜

主催：outwoods 足立成亮



2023年1月29日(日)、小別沢の森で行われた『冬山ウォーク』には、地域の方々や大学生、ライターの方など13名が参加されました。

催しの概要は、今年度に実施した森林整備の内容や、来年度の計画について、実際に森を見ながら説明や意見交換を行うというものです。

最初に、地図を使って森林整備の範囲や内容について説明がありました。序盤から急な登り

りで四苦八苦しながらも、全員無事に登りきることができました。晴天にも恵まれた奥三角山から見渡す札幌の街並みは絶景で、小別沢という街のすぐ側にある自然豊かな里山の魅力を実感できました。

その後、一息ついてから来年度に問伐する予定のエリアを歩きました。木々についている青色のテープが森林作業道の予定ルートを示していることや、赤いスプレーが問伐の対象木を示していることの説明があり、具体的な整備イメージを共有することができました。

最後は雪の斜面を尻滑りをしてスタート地点へ。みんな童心に返ったように楽しんでいました。

参加者からは、「普段は山に登らないけど楽しかった」「文字や写真で見ただけではなく、現場に来ることが大切だと感じた」といった声がかえりました。

来年度以降も、色々な機会をつかって森林整備の説明・見学会が開催されます。みなさまもぜひ参加してみてください。

# 小別沢のあのヒト このヒト

農家 谷口 秀昭さん

今回は、主に小松菜を栽培している農家、谷口秀昭さんをご紹介します。

## 小別沢から出たかった 幼少期

小別沢の農家に生まれた谷口さん。まだ福井野小学校は無かった時代で、中央区の盤溪小学校に歩いて通っていたそうです。全校生徒でも13名くらいという小さな学校でしたが、5年生からはマイクロボスで手稲東小学校に通うこと



になりました。クラスだけでも60名近くいる大きな学校です。環境の変化に戸惑いながらも、小別沢以外の友達ができ、外の世界を知ったことでそれまでの価値観が変わってしまい、小別沢から出たいという思いが芽生えたそうです。

## 農家への転身

車や機械が好きだったこともあり、北海道工業高校（現在の北海道科学大学高校）への進学を決め、2年生から琴似で一人暮らしをすることにしました。この時から本格的に小別沢の外で生活するようになりまます。

高校卒業後は、アルバイトをしていたパン屋さんに就職し、数年働いていたそうので、30年以上経つけど、パンやケーキはまだ作れると思うよ(笑)」と意外な一面を見せていた。場面もありま

した。

その後、高校で取った整備士の資格を活かし、ガソリンスタンドで働いていましたが、10年ほど経った頃、小別沢に戻ることになりました。「楽な仕事はない。だったら農家がいいかなと思った」当時の気持ちをそう振り返ります。「農家を継ぐ」という確固たる思いがあったわけではなく、親の手伝いをする程度のご感覚だったそうです。

## 盤溪の農地と野生動物

谷口家の農業は、おじいさんの代からです。空襲から逃れるために家族で小別沢に移り、食べものを確保するために農業を始めたのだそうです。当時は盤溪で水田、小別沢で畑作、と2か所の農地で栽培していたということです

が、谷口さんが小別沢に戻ってきた時には、水田が畑作で畑になり、小別沢の農地は森の中にあつて手が回らないというのでやめてしまっていたそうです。

意外にも思えますが、昔は今ほどクマやシカの姿を見る事は少なかったそうです。「昔

は森に人が入り、森で薪や炭焼きをやっていた。それがバッファゾーンとなり、野生動物が畑におりて来づらかったのでは」と谷口さんは言います。今回の森林整備についても、そうした昔の環境が戻ってくることを期待しているそうです。

## 小別沢の魅力について

「ずっと住んでいるとそれが当たり前で何がよいのかわからなくなってくるが、永田さんや清水さんなど、新しく外から入ってきた人たちに刺激を受け、小別沢がよいところだと思ふようになった」と語る谷口さん。

今回、里山事業に関わるようになり、小別沢がどう変わっていくのか記録を残したいという思いが湧き、ドローンを操縦して小別沢を撮影するようにもなりました。

谷口さんは、小別茶話会に意欲的に参加されてきた一人です。「次の世代が戻ってこられる場所として、小別沢のことを地域のみんなと一緒に考えていきたいんだ」最後にそう話してくださいました。

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

令和4年度の  
里山事業

小別沢新聞	第12号	第13号	第14号	第15号	第16号 最終回 (この号)
小別茶話会	第7回 7月12日(火)	第8回 9月20日(火)	第9回 11月15日(火)	第10回 1月17日(火) 最終回	
森林整備 森林経営管理法		森林作業道 づくり	森づくりの 説明会		冬山ウォーク



## 小別沢の情報を発信します!!

(株)やまのかいしゃのホームページでは、小別沢の地域づくりに関わる情報を発信しています。小別沢でホームページを公開している方のリンク也大歓迎です。

<https://kobetsuzawa-satoyama.localinfo.jp/>



お問い合わせ先：✉ [yamanokaisya.info@gmail.com](mailto:yamanokaisya.info@gmail.com)



これまでの小別沢新聞は札幌市役所公式ホームページで公開しています。

札幌 里山



で検索!

<https://www.city.sapporo.jp/nogyo/satoyama.html>

